

一般質問通告書 分割

質問者氏名	林 リエ	所属会派名	明日の向日
表 題	質問事項（質問の要旨）		
1. こどもの食を地域で守る『フードリボンプロジェクト』について	ひとり親世帯の貧困率は 44.5%と 2 人に 1 人が貧困状況にあるといわれています。令和 7 年度、本市としても『こどもの生活・学習支援事業』（年間 20 名）がスタートしましたが、地域社会が一丸となりこどもの食を守ることが出来たらと願います。『フードリボンプロジェクト』とは・・・ 飲食店を利用するお客さんが、1 つ 300 円のリボンをこどもの 1 食分として購入し店内に掲示します。こども達はその提示されたリボンを 1 つ手に取り、1 食分の食事ができるといった地域みんなでこどもたちを支える新たな飲食店によるこども食堂の取組です。飲食店が通常営業の中で実施していただけることから、こども食堂の開催日も大幅に増え、フードロスの削減にも寄与するプロジェクトであると考えます。 事 項（質問・提案等） 1・本市におけるこどもの食支援の現状と課題についてどのように認識されていますか？ 2・『フードリボンプロジェクト協会』と協定を結び、この取り組みを後押しできないでしょうか？		
2. 永守重信市民会館の市民団体活用等について	向日市出身のニデック株式会社永守重信氏のご寄付により令和 5 年 2 月 8 日にオープン致しました『永守重信市民会館』。向日市民会館の設置及び管理に関する条例第一条には『市民の文化・芸術の振興と生涯学習環境の充実を図ることを目的として市民会館を設置する』と記されています。 市民活動をより活発に実施しやすい環境を整えることは本市の将来にも大きく影響すると考えます。 事 項（質問・提案等） 1・市民団体の利用料金加算について 本市は参加費を 1 円でも徴収すれば、会場費加算 2 割増し対象となります。この設定価格は設置目的である市民活動、生涯学習環境の充実に寄与するとお考えでしょうか？ （説明）条例では市内自治会や、市が関係する団体の利用料は無料となっていますが、市民活動は対象になりません。他市町では 1001 円～の加算や、市民団体であれば加算なし等の配慮があります。 2・キャンセル料について 本市では 3 か月前に予約・入金。その後のキャンセルは受け付けないとされています。過去の答弁の中でも 2 件のキャンセル料金 4 万 150 円還付しなかったと記されています。利用する側の市民の立場に立った際に、会議室のキャンセル料については制度を見直してはいかがでしょうか？		

	(説明) 他市では予約日の一か月前・一週間前なら全額返金・半額返金等還付される仕組みがあります。 3・当日利用等について 本市では利用したい日時の3日前までに申請しなければ利用が出来ません。この理由から利用日当日の時間前に部屋が空いていても利用することが出来ません。改善することは出来ないのでしょうか？ 4・土日祝の運営体制について 京都府内8市をリサーチした結果、指定管理者に委託していないのは向日市だけだった。指定管理者は職員・パート関係なくシフトを組んでいるが本市の場合、土日祝は正規職員は出勤しておらず、全て会計任用職員が担っている。 管轄が市長であり、市役所も休館の中、大きなイベント含め利用者が多いのも土日祝であり、迅速な判断が必要なことを考えれば、職員皆でシフトを組む必要があると考えるが市の見解をお聞かせください。
3. 『地域防災計画』の重要性と『防災会議』等について	地域防災計画は、災害対策基本法第40条、第42条に基づき各地方自治体の長が『防災会議』にはかり、防災のために処理すべき業務などを具体的に定めると記されています。発災の際には地域防災計画を元に、全ての機関が動く大変重要な計画書だと認識しています。 本市は昭和40年7月24日に策定され、約60年間の間に44回修正を加え、直近の修正は令和6年3月26日です。災害に強い向日市を皆さんと共に創りたいと願っています。 事 項 (質問・提案等) 1・『防災会議』に学識者が必要だと感じますが、市の見解をお聞かせください 2・本市では議事録を開示している会議が全庁で33存在します。その中で『防災会議』のみ令和元年～令和5年度すべてにおいて『書面会議』となっていますがその理由をお聞かせください。 3・令和3年度はコロナ禍でリアル開催せずに『書面会議』を実施している部署もありましたが、『書面会議』でも委員から出た意見や配布された資料が添付されていました。しかし『防災会議』のみは審議結果のみ記され、議事録はないと伺っております。委員や専門家からどのような意見が出たのか、検討されたのか、その際の市の見解も知ることができません。大規模災害が起こる確率が高まる昨今、このままでよいのでしょうか？市の見解をお聞かせください。 4・令和7年3月に『第3次ふるさと向日市創生計画』が発表されました。この中に『自主防災組織』や『消防団活動』を支援し、災害への対応能力向上を図るとありますが、対応能力向上のための施策や方法があればお聞かせ下さい。